

【 謝辞 】

本研究の遂行にわたり、閉鎖的で独善的になる私を、終始適切かつ御懇切丁寧極まる御指導御鞭撻を賜りました滋賀県立大学・環境計画学科・社会計画専攻・近藤隆二郎助教授には、本研究を無事閉じることができたことを、謹んで深甚なる謝意を表します。

本研究を収束させるために、詳細な御検討と論文の構成について、様々な方向性と貴重な御教示を賜った同専攻澤田誠二教授に謹んで謝意を表します。

ともすれば、研究に取り掛かる以前に、道を踏み外しそうになった私に、環境学さらには学問の素晴らしさを示していただき、本研究へと導いていただいた滋賀県立大学・末石富太郎名誉教授に謹んで謝意を表します。また、論文の構成および研究に対する姿勢について大阪市立大学大学院文学研究科アジア都市文化学専攻橋爪紳也助教授に深く謝意を表します。さらに、研究を進めるなかで、常に刺激を与えていただいた環境科学研究科・環境計画学専攻の橋本慎吾氏には謹んで謝意を表します。

また、本研究を進めるうえで、日常生活の中でも、特に研究期間において支えていただいた守谷光平、藤田建太郎、森永洋平、大澤芳樹の各氏には深く感謝いたします。

本研究の資料収集の段階で、御協力いただいた日本観光研究学会事務局、国際観光学会事務局、(財)アジア太平洋観光交流センター、旅の文化研究所事務局のみなさまには深く謝意を表します。また観光研究や学会の現状について御協力いただいた立教大学大学院観光学研究科中村哲氏には深く謝意を表します。

この一年間の研究室生活において私の研究を温かく見守ると同時に、公私にわたってご協力いただいた、津賀高幸、曾根真紀、鈴木麻子、平野晶子、この四人には、謹んで深く謝意を表します。そして、佐々木和之氏をはじめとする研究室のみなさん私の研究生生活を支えていただき、深く謝意を表します。

最後に、私事になりますが、ここまで私を育て、長期の学生時代にわたって、数々のわがまを聞きながらも、支え続けてくれた両親と弟に心から感謝します。

2002年 2月18日

近藤 紀章